

toyoko-inn Junior Golf Open 決勝大会

競技規定

- 1. ゴルフ規則**
本競技においては、2018年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。
- 2. プレーの条件**
54ホール・ストロークプレー（各日18ホールの3日間競技）。
※険悪な気象条件などで、適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮することがある。
- 3. プレーオフについて**
1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行う。
- 4. 競技委員会の裁定**
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。
競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。
- 5. 使用球の規格**
(1) 『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(c)1b』を適用する。
(2) ラウンド中に使用する球について『ワンボール条件・ゴルフ規則付I(c)1c』は適用しない。
- 6. ドライビングクラブ**
プレーヤーがラウンド中に持ち運ぶドライビングクラブは、R&A ルールズ・リミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに名前が記載されているクラブヘッド（モデルやロフトによって識別される）を有していなければならない。この条件の違反は競技失格となる。
- 7. クラブフェースの溝**
12歳～18歳の部において、プレーヤーのクラブ（パターとドライバーを除く、ロフト25°以上のクラブ）は、溝とパンチマークの規格に適合していなければならない。この条件に違反するクラブでストロークすると競技失格。
- 8. 距離計測器**
距離だけを測定できるものに限り、レーザー距離測定器の使用を認める。（GPS距離測定器使用不可）
距離以外の情報が出る設定をして、距離測定器を使用した場合は競技失格。
- 9. 今競技の使用ティ・マーク**
12歳～18歳男子の部：(6,612ヤード、パー70) → 黒色
12歳～18歳女子の部：(6,212ヤード、パー72) → 青色
- 10. プレーの進行について**
① 1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをすること。
2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。
このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。
・1度目：1打罰、・2度目：2打罰、・3度目：失格。
② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。
- 11. ホールとホール間での練習禁止**
ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。
- 12. プレーの一時中断・再開について**
険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。
- 13. 競技終了時点**
表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

- 1. コース内の黄色の縞杭（1ペナルティ杭）は適用しない障害物とする。**
- アウト・オブ・バウンズの境界は白杭、修理地は青杭又は白線、またはその両方をもって標示する。
- 3. 5番ホールにおいて、プレー中のボールがOBゾーンを越えて6番又は7番ホールに入った場合はOBとする。**
- 4. 14番ホールの右側、残り100ヤード付近にある枕木は動かさない障害物とする。**
- ウォーターハザードの境界は黄線、ラテラルウォーターハザードの境界は赤線とする。
- 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、規則に基づく救済をうけなければならない。この条項の違反は2打罰。
- スルー・ザ・グリーンはどこでも球がその勢いで地面に自ら作った穴（ピッチ・マーク）に球がくい込んでいる（球の一部が地表面の下にある状態。かならずしも土壌に触れている必要はない。）ときは、その球を罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、球の止まっていた地点にできるだけ近い所にドロップすることができる。
- バンカー内の石は「動かせる障害物」とし、罰なしで取り除くことができる。
- バンカー内の流水跡は、ホールに近づかないバンカー内に、罰なしで救済を受けることができる。
- グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合は除く。
- 野生動物（猪、鹿、犬など）により荒らされた場所は、修理地とされていなくても修理地扱いとする。
- 規則18-2、18-3、20-1は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球がボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則18-2、18-3、そして規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
- 当日掲示する競技規則の追加は、先に送付した競技規則よりも優先する。

競技注意事項

- 練習は指定練習場で行い、打球練習場は朝5時45分～夕方6時まで利用可能。球はマスター室で受け取ること。スタート前は**1人24球【有料：300円】まで、ラウンド終了後は無制限とする。**
- 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。

目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。

③プレー中必ず帽子を着用すること。

④スタート時刻10分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。

⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則第8条により罰せられることがある。
- 9ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。**

【注意！】9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。また、電子機器は使用方法によってはペナルティの対象となります。誤解を招く使用は避けてください。
- 4. グリーンの保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後60分でクローズとする。**
- 試合終了後の入浴は可能（20:30まで）。
使用した後はきれいにする・静かに利用する等エチケット・マナーには十分気をつけること。
- 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。

緊急連絡先：090-3283-0453 又は 080-8319-1679